

「第10回 全国薬草シンポジウム」を 美郷町で開催します！

【美郷町の薬草の取組について】

美郷町では、全国薬草シンポジウムの提案者でもある故村上光太郎先生に薬草についての指導を受け、薬用作物生産者組合や薬草研究会が立ち上がり、薬草を用いた料理や加工品製造の取り組みを進めています。平成24年からは、生薬原材料としてのシャクヤク栽培を始め、現在では全国でも有数の栽培面積（約4ha）を誇ります。

【全国薬草シンポジウムについて】

全国薬草シンポジウムは、薬草の活用や魅力の掘り起こし、それを通じた地域の活性化を図ることを目的に、2012年に熊本県玉名市で第1回が開催され、今年的美郷町での開催で記念すべき第10回目を迎えます。全国各地から、多くの薬草愛好家や自治体関係者などが美郷町に集まり、薬草についての理解や交流を深めることとしています。

【日 時】 令和4年10月15日（土）～10月16日（日）

【場 所】 みさと館（美郷町粕淵168番地）

【内 容】 薬草マルシェ、薬草に関する特別公演、薬草ワークショップ

特別公演

- ・「肥満と冷えと長生きの漢方」下手公一氏（斐川中央クリニック 院長 医学博士）
- ・「薬草に関する歴史資源報告書の解説」仲野義文氏（石見银山資料館 館長）

ワークショップ

- ・ウォーキングプラン 歴史の町「粕淵」探索と当帰（トウキ）畑へ
- ・メイキングプラン 好みに合わせた野草茶作りとバスボム製作

主催：第10回全国薬草シンポジウム実行委員会 後援：美郷町

報道機関の皆様におかれましては、是非取材にお越しいただければ幸いです。



【お問い合わせ先】

美郷町役場 産業振興課

担当：鳥田、佐竹

電話 0855-75-1214

FAX 0855-75-1218